

3 事業報告書

事業報告書

令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（1）農作物共済関係

（引 受）

年産	共済目的	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持 共済掛金 (A)±(B)
		人	a	円	円	円	円
R4年産	水 稲	3,418	146,537.1	961,506,188	206,784	/	/
	陸 稲	0	0	0	0		
	麦	20	1,509.4	3,721,514	18,460		
	計	延 3,438 実 3,424	148,046.5	965,227,702	225,244	交 213,054	438,298
R5年産	麦	17	1,411.4	3,457,635	16,032	/	/

※ 令和5年産麦については、経営所得安定対策により引受変更が生じる場合があるので、引受実績は確定したものではない。

（最終引受実績は、翌年度総代会資料に掲載する。）

水 稲	前年対比 …… 引受面積	91.5 %
	計画対比 …… 引受面積	98.0 %
陸 稲	前年対比 …… 引受面積	- %
	計画対比 …… 引受面積	0.0 %
麦	前年対比 …… 引受面積	93.5 %
	計画対比 …… 引受面積	96.7 %

(被 害)

共済目的	被害組合員数	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$
	人	円	%
水 稲	7	137,708	0.01
陸 稲	—	—	—
麦	0	0	0.00
計	延 7	137,708	0.01

被害及び評価の概況

水 稲 台風14号による倒伏及びイノシシ、シカによる食害、踏み荒らしにより減収となった。

陸 稲 引受なし。

麦 無被害。

前年との比較

水 稲	前年対比 …… 被害戸数	100.0 %	前年対比 …… 共済金	70.8 %
陸 稲	前年対比 …… 被害戸数	- %	前年対比 …… 共済金	- %
麦	前年対比 …… 被害戸数	0.0 %	前年対比 …… 共済金	0.0 %

(支 払)

共済目的	支払月日	実支払 共済金	共済金支払財源					$\frac{\text{実支払共済金}}{\text{共済金}}$
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
水 稲	12月27日	137,708					0	100.0
陸 稲	月 日	—		—			—	—
麦	月 日	0					—	—
計		137,708	0	137,708	0	0	0	100.0

(2) 家畜共済関係

(引 受)

区 分	項 目	有資格 頭 数	事業計 画頭数	引 受 頭 数	引受	共 済 金 額	徴収共済 掛 金	交付金又は 納入保険料	手持共済 掛 金
					頭数 事業計 画頭数				
死 廃 共 済	搾乳牛	3,904	3,790	3,586	94.6	536,702,110	19,925,991	19,920,893	39,846,884
	繁殖用 雌 牛	500	320	288	90.0	80,757,560	824,298	820,643	1,644,941
	育成乳牛 (子牛等)	923	1,710	1,351	79.0	201,133,340	1,556,374	1,554,413	3,110,787
			430	337	78.4				
	育成・ 肥育牛 (子牛等)	4,556	6,600	6,604	100.1	1,758,217,310	19,724,360	19,706,005	39,430,365
			1,290	1,294	100.3				
	種 豚	5,240	5,340	5,214	97.6	237,103,350	3,307,996	2,203,002	5,510,998
肉 豚	61,700	39,190	39,010	99.5	381,208,000	36,769,439	24,509,128	61,278,567	
計	76,823	58,670	57,684	98.3	3,195,121,670	82,108,458	68,714,084	150,822,542	
疾 病 傷 害 共 済	乳用牛	4,827	4,320	4,200	97.2	80,960,660	30,256,758	28,198,468	58,455,226
	肉用牛	5,056	4,150	4,097	98.7	20,079,288	3,546,550	3,228,694	6,775,244
	種 豚	5,240	0	0	0.0	0	0	0	0
	計	15,123	8,470	8,297	98.0	101,039,948	33,803,308	31,427,162	65,230,470
合 計	91,946	67,140	65,981	98.3	3,296,161,618	115,911,766	100,141,246	216,053,012	

死廃実戸数 134戸、病傷実戸数 135戸、合計実戸数 137戸

※ 期中解約による掛金の還付は含みません。

※ 死廃共済の徴収共済掛金には令和3年度の期末調整による追加・還付は含みません。また、今後見込まれる期末調整による死廃共済の徴収共済掛金は未確定。

引受の概況

加入農家の高齢化及び後継者問題により近年減少傾向であったが、新型コロナ及びロシアのウクライナ進行、また円安による飼料価格の高騰等が影響し廃業のペースが加速した。

酪農家 4戸減少 (廃業5戸、新規加入1戸)

肥育農家 1戸減少

養豚農家 1戸減少

(事故)

区分	項目	死 廃		共 済	
		死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金
		頭	頭	頭	円
	搾乳牛	107	303	410	43,769,694
	繁殖用雌牛	6	7	13	3,465,132
	育成乳牛	7	4	73	1,354,003
	(子牛等)	62			2,069,618
	育成・肥育牛	64	31	293	21,034,177
	(子牛等)	198			23,421,803
	種 豚	75	0	75	3,614,600
	肉 豚	5,010	0	5,010	49,917,705
	計	5,529	345	5,874	148,646,732

区分	項目	疾 病 傷 害 共 済	
		件 数	支 払 共 済 金
		件	円
	乳 用 牛	6,616	71,402,078
	肉 用 牛	2,001	17,713,412
	種 豚	0	0
	計	8,617	89,115,490

※ 死廃共済金には令和2年度及び令和3年度の期末調整による追加・還付は含みません。また、今後見込まれる期末調整による死廃共済金は未確定。

事故の概況

死廃事故

頭数全体で前年対比95.1% 乳用牛95.6% 肉用牛104.4% 種豚86.2% 肉豚94.7%

支払共済金全体で前年対比102.7% 乳用牛92.7% 肉用牛112.5% 種豚85.1% 肉豚106.3%

病傷事故

件数全体で前年対比98.4% 乳用牛100.1% 肉用牛93.2%

支払共済金全体で前年対比93.4% 乳用牛96.4% 肉用牛83.2%

(損害防止費)

実施種目	対象頭数 又は回数	経費概算	摘 要
特定損害防止	0 頭	0 円	
一般損害防止 予防衛生措置	52,536	1,186,130	

(診療所)

診療所名	職員数	管 内		診療件数		損害防止事業			摘要
		有資格 頭 数	加入 頭数	共済 事故	事故外	一 般	特 損	経費概算	
家畜診療所	11 人	9,883 頭	8,297 頭	4,676 件	3,867 件	52,536 頭	0 頭	1,186,130 円	

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	果樹区分		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)	
			人	a	円	円	円	円	
4 年 産	み う ん か し ゅ ん う	うんしゅう みかん	(延) 21 (実) 20	623.5	9,520,000	27,867			
		計	(延) 21 (実) 20	623.5	9,520,000	27,867			
		減収総合 一般方式	(延) 15 (実) 8	260.4	20,168,000	246,239			
	な し	減収総合 短縮方式	(延) 132 (実) 71	2,276.8	170,818,000	1,179,329			
		計	(延) 147 (実) 79	2,537.2	190,986,000	1,425,568			
		減収総合 一般方式	(延) 2 (実) 2	33.1	1,508,000	42,405			
	フ ル ウ ィ ツ	災害収入 共済方式	(延) 10 (実) 10	214.0	5,600,000	123,212			
		計	(延) 12 (実) 12	247.1	7,108,000	165,617			
		合 計	(延) 180 (実) 111	3,407.8	207,614,000	1,619,052	交 934,961	2,554,013	
	5 年 産	み う ん か し ゅ ん う	うんしゅう みかん	(延) 21 (実) 20	650.2	10,199,000	27,454		
			計	(延) 21 (実) 20	650.2	10,199,000	27,454		
			減収総合 一般方式	(延) 15 (実) 8	255.7	20,082,000	193,619		
な し		減収総合 短縮方式	(延) 131 (実) 70	2,278.7	170,673,000	1,124,998			
		計	(延) 146 (実) 78	2,534.4	190,755,000	1,318,617			
		減収総合 一般方式	(延) 1 (実) 1	23.1	804,000	20,361			
フ ル ウ ィ ツ		災害収入 共済方式	(延) 10 (実) 10	203.2	4,974,000	90,950			
		計	(延) 11 (実) 11	226.3	5,778,000	111,311			
		合 計	(延) 178 (実) 109	3,410.9	206,732,000	1,457,382	交 943,730	2,401,112	

前年度及び事業計画との比較

うんしゅうみかん	前年対比	— 引受面積	104.3 %	計画対比	— 引受面積	103.2 %
なし(一般方式)	前年対比	— 引受面積	98.2 %	計画対比	— 引受面積	98.3 %
なし(短縮方式)	前年対比	— 引受面積	100.1 %	計画対比	— 引受面積	108.5 %
キウフルーツ(一般方式)	前年対比	— 引受面積	69.8 %	計画対比	— 引受面積	57.8 %
キウフルーツ(災害収入共済方式)	前年対比	— 引受面積	95.0 %	計画対比	— 引受面積	92.3 %

(被 害) 令和4年産

果樹区分		被害組合員数	認定減収量	共 済 金	共 済 金 共済金額
うんしゅう みかん	減収総合一般方式	人 0	kg 0	円 0	% 0.0
な し	減収総合一般方式	0	0	0	0.0
	減収総合短縮方式	2	3,942	370,030	0.2
キウイ フルーツ	減収総合一般方式	1	1,340	302,840	20.1
	3年産 災害収入共済方式	1	2,330	157,321	2.6
合 計		4	7,612	830,191	0.4

被害及び評価の概況

うんしゅうみかん 無被害。

な し ナシヒメシンクイによる食害及び黒星病による裂果、腐敗する被害が発生し、減収となった。

キウイフルーツ かいよう病に感染したレインボーレッドの芽、枝が萎凋、枯死する被害が発生し、減収となった。
3年産は、シカによる食害の被害が発生し、減収となった。

前年度との比較（キウイフルーツ（災害収入共済方式）は令和3年産）

うんしゅうみかん	前年対比－被害面積	0.0 %	前年対比－共済金	0.0 %
な し（一般方式）	前年対比－被害面積	0.0 %	前年対比－共済金	0.0 %
な し（短縮方式）	前年対比－被害面積	266.2 %	前年対比－共済金	91.8 %
キウイフルーツ（一般方式）	前年対比－被害面積	0.0 %	前年対比－共済金	0.0 %
キウイフルーツ（災害収入共済方式）	前年対比－被害面積	217.7 %	前年対比－共済金	32.0 %

(支 払)

果樹区分		支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金	
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他		
うんしゅう みかん	減収総合 一般方式	—	円 0	円	円 672,870		円	円 0	% —	
	減収総合 一般方式	—	0					0	—	
な し	減収総合 短縮方式	12月12日	370,030						0	100.0
	減収総合 一般方式	3月10日	302,840						0	100.0
キウイ フルーツ	3 年 産	災害収入 共済方式	10月7日	157,321	0	157,321	0	0	100.0	
計			830,191	0	830,191	0	0	0	100.0	

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

年度	項目		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A±B)
	畑作物区分							
3 年度	大豆	一筆方式	人 4	a 159.8	円 522,972	円 8,346	円 交 60,592	円 123,539
		半相殺方式	7	727.8	2,479,471	39,671		
		全相殺方式	8	220.7	935,569	14,930		
	茶	災害収入 共済方式 (4年産)	29	792.0	7,180,000	274,167	納 129,556	144,611
	計		延 48 実 48	1,900.3	11,118,012	337,114	交 60,592 納 129,556	268,150
4 年度	大豆	一筆方式	—				—	
		半相殺方式	8	802.7	2,543,092	29,280		
		全相殺方式	5	158.8	748,908	8,260		
	茶	災害収入 共済方式 (5年産)	28	719.0	5,900,000	104,758	納 36,623	68,135
	計		延 41 実 41	1,680.5	9,192,000	142,298	交 38,275 納 36,623	143,950

前年度及び事業計画との比較

大豆(一筆方式)	前年対比	—	引受面積	0.0%		
大豆(半相殺方式)	前年対比	—	引受面積	110.3%	計画対比	— 引受面積 87.4%
大豆(全相殺方式)	前年対比	—	引受面積	72.0%		
茶(災害収入共済方式)	前年対比	—	引受面積	90.8%	計画対比	— 引受面積 89.9%

(被 害)

畑作物区分		項 目	被害組合員数	共済金	共 済 金 共済金額
大豆	一筆方式		— 人	— 円	— %
	半相殺方式		1	14,943	0.6
	全相殺方式		0	0	0.0
茶	災害収入共済方式		0	0	0.0
計		延	1	14,943	0.1
		実	1		

被害及び評価の概況

大豆 発芽した芽をハトに食害され、減収となった。

茶 無被害。

前年度との比較

大豆 前年対比 — 被害面積 — % 前年対比 — 共済金 — %

茶 前年対比 — 被害面積 0.0 % 前年対比 — 共済金 0.0 %

(支 払)

畑作物区分		項 目	支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
					保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
大豆	一筆方式	—	—	円	円	円	円	円	円	%
	半相殺方式	3月10日	14,943		14,943			0		100.0
	全相殺方式	—	0							—
茶	災害収入 共済方式	—	0	0	0	0	0	0	0	—
計			14,943	0	14,943	0	0	0	0	100.0

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

項目 施設区分		組合 員数	引受 棟数	設置 面積	共済価額	共済金額	徴収共済 掛金(A)	交付金又は (△納入保 険料)(B)	手持共済 掛 金 (A)±(B)
		人	棟	a	千円	千円	円	円	円
ガラス室	I 類 (木造)	0	0	0	0	0	0	0	0
	II 類 (鉄骨)	299	508	3,448	6,057,943	5,267,134	4,339,293	2,482,393	6,821,686
プラスチックハウス	I 類 (木竹)	1	1	1	375	375	951	369	1,320
	II 類 (パイプ)	452	898	1,371	634,525	579,734	8,351,459	1,624,142	9,975,601
	III 類 (鉄骨下)	143	197	1,154	661,623	591,658	3,481,570	705,665	4,187,235
	IV 類 甲 (鉄骨中・軟)	212	311	2,210	2,967,037	2,646,072	3,479,634	1,380,928	4,860,562
	IV 類 乙 (鉄骨中・硬)	350	595	4,339	6,279,504	5,606,610	5,574,462	2,409,615	7,984,077
	V 類 (鉄骨上)	82	95	535	620,786	549,998	1,152,691	659,479	1,812,170
	VI 類 (雨よけ施設等)	16	72	225	115,067	102,786	687,417	301,354	988,771
VII 類 (多目的ネットハウス)	6	13	237	9,430	9,057	82,993	51,596	134,589	
計		1,561	2,690	13,520	17,346,290	15,353,424	27,150,470	9,615,541	36,766,011

実戸数 929戸

※ 施設内農作物を収入保険制度へ移行した者及び増改築によって引受変更があった場合は、引受に変更が生じるので引受実績は確定したものではない。

前年度及び事業計画との比較

前年対比 — 引受棟数 98.4 % 引受面積 98.1 %
 計画対比 — 引受棟数 94.8 % 引受面積 96.4 %

(被 害)

目 施設区分	項	被 害			損害の額	共 済 金					共済金 共済金額
		組合 員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附帯施設	施設内 農作物	撤去 費用	合 計	
ガラス室	I 類 (木 造)	人	棟	基	円	円	円	円	円	円	%
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
ガラス室	II 類 (鉄 骨)	5	7	0	1,277,731	0	0	936,952	0	963,586	0.02
						26,634	0				
プラスチックハウス	I 類 (木 竹)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	II 類 (パイプ)	21	23	1	1,363,484	1,204,779	7,150	0	0	1,211,929	0.21
						0	0				
	III 類 (鉄骨下)	3	5	0	872,889	225,243	0	481,421	0	706,664	0.12
						0	0				
	IV 類 甲 (鉄骨中・軟)	3	3	0	521,973	113,541	0	310,544	0	424,085	0.02
						0	0				
	IV 類 乙 (鉄骨中・硬)	6	6	0	2,687,945	1,579,091	0	625,867	0	2,204,958	0.04
						0	0				
	V 類 (鉄骨上)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
						0	0				
	VI 類 (雨よけ施設等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
						0	0				
	VII 類 (多目的ネットハウス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
0						0					
計		38	44	1	6,724,022	3,149,288	7,150	2,354,784	0	5,511,222	0.04

被害状況

6月の獣害、8月の台風8号、9月の台風14号、10月・12月・1月・2月の風害により本体・被覆材・附帯施設・施設内農作物に被害が発生した。また、トマト・キュウリの施設内農作物において、ウイルス病・センチュウ病・つる枯れ病・褐斑病により被害が発生した。

※令和3年12月事故分26,634円含む。

(支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
	保 険 金	手持掛金 充 当 額	法定積立 金充当額	特別積立 金充当額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
5,511,222	0	5,511,222	0	0	0	100.0

(6) 任意共済関係

1 建物共済

(引受関係)

(1) 農家建物

加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり 平均共済 金額	任意保険料	独自再 保険料 (自然災害 +地震)	保険手数料 収入
		純共済掛金	賦課金				
棟 6,296	千円 70,042,010	円 54,681,517	円 31,334,513	円 11,124,842	円 29,760,069	円 2,199,016	円 9,147,820

実戸数 5,143戸

総共済掛金 86,016,030 円 任意保険割合 30 %、 保険手数料割合 $\left\{ \begin{array}{l} \text{総合} \\ \text{火災} \end{array} \right. \begin{array}{l} 26.90 \% \\ 40.50 \% \end{array}$

(2) 団体建物

加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり平均保険金額
		純共済掛金	賦課金	
棟 —	千円 —	円 —	円 —	円 —

(事故関係)

(1) 農家建物

事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)		任意保険金	被害率 $\frac{\text{(ロ)}}{\text{(イ)}}$	備考
		火災	風水害等			
棟 40	円 824,000,000	円 13,280,936	円 10,705,391	円 7,195,882	% 2.91	

(2) 建物共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	任意保険金	被害率 $\frac{\text{(ロ)}}{\text{(イ)}}$	備考
コ シ ロ	棟 2	円 9,000,000	円 1,728,331	円 518,498	% 19.20	
その他の原因による火災	2	12,500,000	11,552,605	3,465,780	92.42	
給排水設備	11	257,000,000	4,242,796	1,272,834	1.65	
盗難による汚損・毀損	1	1,000,000	41,725	12,517	4.17	
強風	2	30,000,000	581,178	174,352	1.94	
水道管凍結	3	37,000,000	173,920	52,176	0.47	
風水台風	17	460,500,000	4,950,914	1,485,268	1.08	
土砂崩れ	1	2,000,000	241,450	72,435	12.07	
雪害	1	15,000,000	473,408	142,022	3.16	
合計	40	824,000,000	23,986,327	7,195,882	2.91	

2 農機具共済
(引受関係)

(1) 農機具共済

加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済 金額	備考
		純共済掛金	賦課金		
台 2,584	千円 4,220,460	円 14,081,826	円 5,732,554	円 1,633,305	

実戸数 1,154戸

総共済掛金 19,814,380 円

(事故関係)

(1) 農機具損害

事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
台 87	円 194,600,000	円 11,261,380	% 5.79	

(2) 農機具共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
落雷	台 1	円 1,400,000	円 176,055	% 12.58	
物体の落下・飛来	1	5,000,000	33,880	0.68	
獣害	1	1,500,000	21,089	1.41	
その他稼働中	4	10,130,000	168,573	1.66	
衝突	1	370,000	33,851	9.15	
接触	63	140,970,000	6,217,406	4.41	
墜落	6	7,320,000	2,663,504	36.39	
異物の巻き込み	9	23,910,000	1,086,257	4.54	
その他自然災害	1	4,000,000	860,765	21.52	
合計	87	194,600,000	11,261,380	5.79	

収入保険事業報告書

令和5年3月31日時点

(委託費等)

(単位：円)

年度	収入保険業務委託費	収入保険加入推進支援事業	合計
令和4年	20,524,667	5,757,000	26,281,667

(加 入)

(単位：件、円)

保険年度	経営形態区分	加入目標経営体数	加入経営体数	基準収入金額	補償限度額	加入者負担保険料	加入者負担積立金	加入者負担保険料・積立金計	国庫負担額計
令和3年	個人	320	329	7,390,421,258	5,978,077,565	56,914,844	164,832,779	221,747,623	551,412,551
	法人	30	13	641,435,051	519,562,372	3,520,671	14,432,291	17,952,962	46,817,519
	合計	350	342	8,031,856,309	6,497,639,937	60,435,515	179,265,070	239,700,585	598,230,070
令和4年	個人	470	423	8,712,631,075	7,036,949,349	74,826,979	191,103,965	265,930,944	648,138,088
	法人	30	16	701,348,258	568,092,063	4,624,678	15,780,339	20,405,017	51,965,661
	合計	500	439	9,413,979,333	7,605,041,412	79,451,657	206,884,304	286,335,961	700,103,749
令和5年	個人	510	460	8,920,568,802	7,216,699,407	73,399,235	199,014,554	272,413,789	289,395,278
	法人	20	6	175,259,193	141,959,938	1,280,455	3,943,333	5,223,788	5,531,725
	合計	530	466	9,095,827,995	7,358,659,345	74,679,690	202,957,887	277,637,577	294,927,003

※ 保険年度は当該年1月～12月に保険期間が開始したもの。

※ 直近の確定申告を加えて過去の平均収入を再算定する制度のため、令和4年度、令和5年度の加入実績は確定したものではない。

(最終加入実績は、翌年度以降事業報告に掲載する。)

(支 払)

(単位：件、円)

保険年度	経営 形態 区分	支 払				つなぎ資金	
		支払 件数	保険金	特約補填金	支払合計	貸付 件数	貸付額合計
令和3年	個人	205	257,140,423	346,001,022	603,141,445	77	316,160,000
	法人	3	0	3,122,989	3,122,989	0	—
	合計	208	257,140,423	349,124,011	606,264,434	77	316,160,000
令和4年	個人	5	3,204,713	3,861,696	7,066,409	3	3,340,000
	法人	0	—	—	—	0	—
	合計	5	3,204,713	3,861,696	7,066,409	3	3,340,000

※ 保険年度は当該年1月～12月に保険期間が開始したものを。

※ 令和4年度の支払実績は令和5年3月31日時点の支払完了した経営体であり、確定したものではない。

(最終支払実績は、翌年度以降事業報告に掲載する。)

収入減少の主な要因

【令和3年度】

新型コロナウイルスの影響で観光農園の来場者減少(いちご)、新型コロナウイルスの影響で人員不足等となり出荷作業が出来なかった(七草)、横縞症等・暖冬で品質低下及び規格外(だいこん、キャベツ)、市場価格低下(だいこん、キャベツ)、けがや病気により農作業が出来なかった(いちご、キャベツ、だいこん、すいか)、緊急需給調整(だいこん)

【令和4年度】

新型コロナウイルス感染で農作業が出来なかった(キャベツ、かぼちゃ)、新型コロナウイルスの影響で出荷先の販売不振(かぶ等)、市場価格低下(だいこん、キャベツ)、雨害湿潤害(かぶ等)